

どうぶつ ゆくゆくワーク

どうぶつのどこかに、まちがいがあるよ！
動物園でよく観察してさがしてみよう！



① フンボルトペンギン



② グレビーシマウマ



③ レッサーパンダ



④ ベニイロフラミンゴ



⑤ タヌキ



こたえ

なまえ

ペンギン、シマウマ、レッサーパンダ、フラミンゴ、タヌキのイラストが、それぞれ動物園の動物と一致しています。ただし、ペンギンのイラストは、ペンギンではなく、ペンギンと似た鳥のイラストです。また、シマウマのイラストは、シマウマではなく、シマウマと似た動物のイラストです。レッサーパンダのイラストは、レッサーパンダではなく、レッサーパンダと似た動物のイラストです。フラミンゴのイラストは、フラミンゴではなく、フラミンゴと似た鳥のイラストです。タヌキのイラストは、タヌキではなく、タヌキと似た動物のイラストです。

イベント情報 Let's join the events

3月

8日 ㊟ どうぶつ大接近
※募集は終了しました。



22日 ㊟ アニマル園長選挙引継式

28日 ㊟ 春の夜間開園
29日 ㊟ 開園時間を20時まで延長します



30日 ㊟ 臨時開園

毎週土曜日は「ごはんですよ〜!」
動物たちがごはんを食べる様子を
ご覧いただけます



イチモンジタナゴプロジェクトの様子

4月

6日 ㊟ 臨時開園

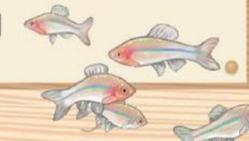


11日 ㊟ 野生動物学のすすめ
12日 ㊟

18日 ㊟ 守れ!イチモンジタナゴプロジェクト2026
募集期間 3月21日 ㊟ ~ 4月11日 ㊟ ※先着順

19日 ㊟ 獣医が行く!

27日 ㊟ 臨時開園



5月

16日 ㊟ 守れ!イチモンジタナゴプロジェクト2026
募集期間 4月18日 ㊟ ~ 5月9日 ㊟ ※先着順

31日 ㊟ ゾウのお宅拝見

詳細は決まり次第
こちらのページから
ご確認いただけます



ご支援ありがとうございます

動物たちのエサ代、動物舎等の施設設備のサポーター制度やAmazonほしい物リストを利用したご寄付など、たくさんの方からご支援をいただいています。

新たなサポーターも募集しています。
詳細は二次元コードからご確認ください。



開園時間 3~11月 9:00~17:00 ※入園は開園の12~2月 9:00~16:30 30分前まで

休園日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日が休園) 12月28日~1月1日

入園料金 一般 750円
団体(30名以上) 650円
中学生以下 無料
年間入園券(一般) 2,200円

TEL 075-771-0210
https://zoo.city.kyoto.lg.jp

氏名又は名称:京都市長 松井孝治
事業所の名称:京都市動物園
事業所の所在地:京都市左京区岡崎法勝寺町22
動物取扱業の種別:展示 京都市登録第070051号
販売 京都市登録第070052号
保管 京都市登録第170004号
貸出 京都市登録第170005号
登録年月日:平成19年5月22日
有効期間の末日:令和9年5月21日
動物取扱責任者氏名:伊藤 英之
発行:令和8年3月
京都市文化市民局動物園 京都市印刷局 第072047号

動物園だより

No. 203

Zöo サポーター

エサ代 商品提供 看板広告 提案型

contents

Features特集 鳥類
どうぶつクイズ だれの羽?だれのくちばし?
あのね!どうして!?

動物園NEWS

SDGs通信
生まれました・ようこそ新しい仲間たち
いきもの図鑑
イベント情報
どうぶつわくわくワーク

SNSをチェックしてね!



サーバル

学名 Leptailurus serval
分類 食肉目 ネコ科
分布 主にサハラ砂漠以南のアフリカ大陸

サバンナや草原・森林などに生息し、沼沢地や河川の周囲を好みます。夜行性ですが、昼間に活動することもあります。基本的に単独で生活します。ペアで行動することもあります。手足が細長く、大きな耳が特徴です。足が速く、木登りも上手で、強力なジャンプ力を持ちます。野生では小鳥や中型の鳥、小型のカモシカなどを捕らえて食べます。

2025年12月に
多摩動物公園から
来園しました!

あのね! どうして!?
ペンギンさんが常に体を揺れているのですが、なぜそんなにかゆいのでしょうか?
答えは中面をチェック!



鳥類

京都市動物園では2026年1月現在100種の動物を飼育しており、そのうち鳥類は哺乳類と同じ36種と、動物園の中でも大きな割合を占めています。今回は、園内で暮らす鳥たちに焦点を当て、飼育の工夫やそれぞれの個性についてご紹介します。

番外編
園内で
見られる野鳥



Column
鳥たちの足

鳥の指は「趾(あしゆび)」と呼ばれ、向きやつき方によって名前が異なり、使い方もさまざまです。鳥は基本的に4本の趾を持っており、人間で例えると小指がないイメージです。

最も一般的な「三前趾足(さんぜんしそく)」は、前に3本、後ろに1本の指をもち、枝に安定してとまることができます。スズメやハトなど、多くの鳥に見られる形です。エミューが持つ「三趾足(さんしそく)」も名前が似ていますが後ろの趾がなく、枝には止まらず地上生活に特化した足です。「対趾足(たいしそく)」は前後2本ずつの指が向かい合い、フクロウが獲物をしっかり押さえたり、インコやオウムが物をつかんだりする時に役に立ちます。フラミンゴやペンギンがもつ、3趾の間に水掻きがある足は「蹼足(ぼくそく)」といいます。

同じ鳥類でも種によって特徴がある趾。ぜひ園内の鳥たちの足をじっくりと観察してみてください。



シロフクロウ

学名: *Nyctea scandiaca*
分類: フクロウ目 フクロウ科
分布: 主に北極圏

飼育の工夫 本来の生息地は寒い北極圏です。さすがに京都の夏はシロフクロウにとって暑すぎるので、対策として夏場はお引越しをして、エアコンのかかる涼しい類人猿舎で生活しています。

飼育のひとこと イワン・トーは人に対する警戒心は、比較的高くないように見えます。昼間は、来園者通路から遠い奥の方にいることが多いですが、おなかを空いてくる夕方には、だんだん前に近づいてきて、飼育員が来るのを待ち構えているようです。



ミゾゴイ

学名: *Gorsachius goisagi*
分類: ペリカン目 サギ科
分布: 日本、台湾、東南アジアなど

飼育の工夫 ミゾゴイは寒さにあまり強くありません。対策として、展示場に高出力かつ温度調節可能なヒーターと2重の防風シートを取り付けました。冬季は、より温度管理しやすいバックヤードで飼育しています。

飼育のひとこと ミゾゴイは警戒心が強く、外敵が近づくると木に擬態する習性があります。アサアケも来園当初は担当者が展示場に近づくだけで木に擬態していましたが、最近は少しずつ慣れてきたのか擬態しなくなってきました。餌もよく食べています。



オオバタン

学名: *Cacatua moluccensis*
分類: オウム目 インコ科
分布: インドネシア

飼育の工夫 ストレス発散のため、1日に1回はケージから出して散歩をし、それができない時は担当者と一緒に遊ぶことを日課にしています。オージローは毎日それを楽しみにしています。

飼育のひとこと オージローは人の好き嫌いが激しく、自己主張が強い性格ですが、一度関係が築けるととても仲良く過ごせるようになります。



ハヤブサ

学名: *Falco peregrinus japonensis*
分類: ハヤブサ目 ハヤブサ科
分布: 日本

飼育の工夫 ハヤブサは崖(岩場)に巣をつくるので、産卵場所に石を敷き詰めています。最近新しく作り直したので、その場所で産卵してくれるかドキドキです。産卵時期は、3月~4月です。

飼育のひとこと ハヤブサは動物舎の奥にすることが多いので、目を凝らして探してみてください。獲物をつかむための鋭い爪や、とがった嘴を観察してください。



チャセン(オス)
オレンジ色の足環



テンチャ(メス)
足環をしていない

アオバト

学名: *Treron sieboldii*
分類: ハト目 ハト科
分布: 日本、中国南東部、台湾、ロシア(サハリン南部)、ベトナム北部の広葉樹林や針広混交林

飼育の工夫 4羽とも骨折の治療や後遺症により飛べないので、止まり木を多く設置して歩いて移動しやすいようにしています。また、落下してしまうこともあるため、植栽の配置を工夫してクッションがわりになるようにしたり、地面を柔らかい砂で覆ったりして怪我をしないようにしています。

飼育のひとこと 4羽とも元は野生で暮らしていたため警戒心がとても強いですが、人が近くにいるにもパニックを起こさないように慣れてもらうトレーニングを行っています。四季折々の果実や木の実を餌に取り入れ、餌の多様性に努めています。



エミュー

学名: *Dromaius novaehollandiae*
分類: ヒクイドリ目 エミュー科
分布: オーストラリア

飼育の工夫 健康管理のため、採血などができるようにトレーニングを行っています。

飼育のひとこと エミューは大きな体をしていますが、大変臆病で警戒心の強い鳥です。その反面、ゴウは人によく慣れており温厚な性格です。餌では蒸したサツマイモが好物です。



アサアケ

飼育の工夫 ミゾゴイは寒さにあまり強くありません。対策として、展示場に高出力かつ温度調節可能なヒーターと2重の防風シートを取り付けました。冬季は、より温度管理しやすいバックヤードで飼育しています。

飼育のひとこと ミゾゴイは警戒心が強く、外敵が近づくると木に擬態する習性があります。アサアケも来園当初は担当者が展示場に近づくだけで木に擬態していましたが、最近は少しずつ慣れてきたのか擬態しなくなってきました。餌もよく食べています。

どうぶつクイズ



Q1. どうぶつクイズ
だれの羽?だれのくちばし?
答えは右のページのくちばしを見てください!

あのね! どうして!? Q. ペンギンさんが常に体を掻いているのですが、なぜそんなにかゆいのでしょうか?
A. かゆいのではなく、羽の手入れをしている
くちばしで体を掻いているように見えますが、羽の手入れをしている行動を観たのだと思います。羽を整えたり、汚れを落としたり、羽毛の間に空気を含ませることで保温効果を持続するためにしている行動です。合わせて、尾脂腺から出る脂を塗り、防水効果も高めています。

動物園 NEWS

注目 ニシゴリラの赤ちゃん誕生
令和7年11月24日、ニシゴリラの赤ちゃんが誕生しました。父親はモモタロウで、母親のゲンキにとっては、ゲンタロウ、キンタロウに続く約7年ぶり3回目の出産です。体の特徴から性別が「オス」であることが分かりました。赤ちゃんの今後の成長も楽しみに、モモタロウファミリーを温かく見守っていただけたらと思います。

SDGs 通信 餌のご寄付をいただいています

2021年4月から本格的に運用を開始した餌の寄付の受入れですが、多くの企業・生産者・団体様からご寄付をいただいています。これまで廃棄されていた野菜の端材や剪定枝を動物の餌として活用し、廃棄物の削減と資源の有効活用に取り組んでいます。更に、ゾウやシマウマの糞を堆肥化し、生産者の方や学校等で利用してもらうことで、資源の循環を実現しています。また、剪定による里山等の環境保全や、それを食べる動物たちの飼育環境改善は、生物多様性保全にもつながると考えています。※なお、一般個人の方からの受入れは行っておりません。

赤ちゃんが生まれました!

 ホロホロチョウ 2025年9月3日1羽 9月4日1羽	 テンジクネズミ 2025年9月6日1頭	 リュウキュウヤマガメ どうぶつたちの病院 沖縄 2025年10月2日
 ニシゴリラ 2025年11月24日 1頭	 ファンボルトペンギン 2025年12月17日1羽 12月19日1羽	 テンジクネズミ 2026年1月3日4頭
 ミゾゴイ 神戸どうぶつ王国 2025年10月29日	 サーバル 多摩動物公園 2025年12月16日	

いきもの図鑑

 マルハナバチとツツジ 京都市動物園で出会える生き物を紹介します!	 ハナムグリとコデマリ ハナムグリやマルハナバチは花粉や蜜を食べる虫で、花粉を運ぶことで植物の受粉を助けています。お互いに利益のある相利共生の関係です。	 ソメイヨシノ 花期: 3月下旬~4月上旬	 シダレザクラ 花期: 3月下旬~4月上旬
---	--	-----------------------------	-----------------------------

